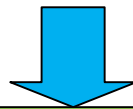


平成23年度 授業改善推進プラン

学力向上を図るための全体計画

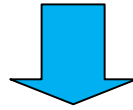
学校教育目標

- ◎自ら考え行動できる子
- 健康な子 ○思いやりのある子 ○自ら学ぶ子



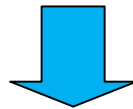
学校経営方針（学力向上に関する要点）

- ①指導方法の工夫改善を行い、基礎学力の定着と共に、思考力・表現力など問題解決力を向上させる指導を充実させる。
- ②朝読書や読み聞かせを活用して読書の好きな児童を増やし、読解力の向上を図る。



本校における「確かな学力」

- ①読み解く力、書く力、計算する力
- ②思考力、判断力、表現力
- ③問題解決力
- ④批判的思考力



本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の理解に応じて個別指導の機会を多く取り入れる。 ・算数科では3年生より少人数、習熟度別指導を行う。 ・言語環境を整え、学習活動全体を通して言語活動を多く取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回、朝読書の時間を設定し、児童の読書量を増やす。 ・週1回、朝学習の時間を設定し、反復学習の時間とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業交流を活発にし、教師が互いの授業を見合って指導力をの向上を図る。 ・児童に自力解決の力を身につけさせる為に、理科、生活科において問題解決学習の進め方を研究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新指導要領実施に合わせ見直した年間指導計画及び評価規準をさらに検討する。 ・授業記録を通して学習状況を適切に把握し、児童一人一人の良さを引き出し課題を明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の教育活動を積極的に公開し、外部評価を真摯に受け止め改善する。 ・地域の教材を活用することにより、学ぶ意欲や地域への関心、意欲を高める。

